



新奥の細道

VOL.17 会津の歴史を訪ねるみち

起点…院内バス停
終点…滝沢バス停

コースガイド

会津松平家院内廟所

松平家の墓所。樹木が生い茂り、苔むした石畳や石段が深い森に続く。巨大な石柱と亀石群が歴史の重みを感じさせる。

会津武家屋敷

会津藩城代家老西郷邸を復元した建物の他に屋内水車や代官の陣屋などが併設されている。

近藤勇の墓

新選組副隊長土方歳三が建立したといわれるもの。

大龍寺

創建781年、大蛇を追い払い愛宕権現を勧請したのが始まりといわれている。

白虎隊記念館

白虎隊・新選組等の資料が展示されている。

さざえ堂

1796年に建立された六角形の建物。

旧滝沢本陣

会津藩の殿様の休息目的の本陣であったが、戊辰戦争の折には藩主が出向いて前線を励ました場所といわれる。

VOL.18 滝沢街道を辿るみち

起点…滝沢バス停
終点…銀の橋バス停

コースガイド

飯盛山

白虎隊が自刃した地で、隊士の墓や記念館等がある。

舟石

八角神社の明神が乗ってきたという伝説の岩。

芭蕉の句碑

芭蕉が訪れなかったのを惜しんで建てられた。

強清水

実直な父が飲むと酒、怠けた息子が飲むとただの水だったという伝説のある清水。歌も詠まれている。

赤井谷地

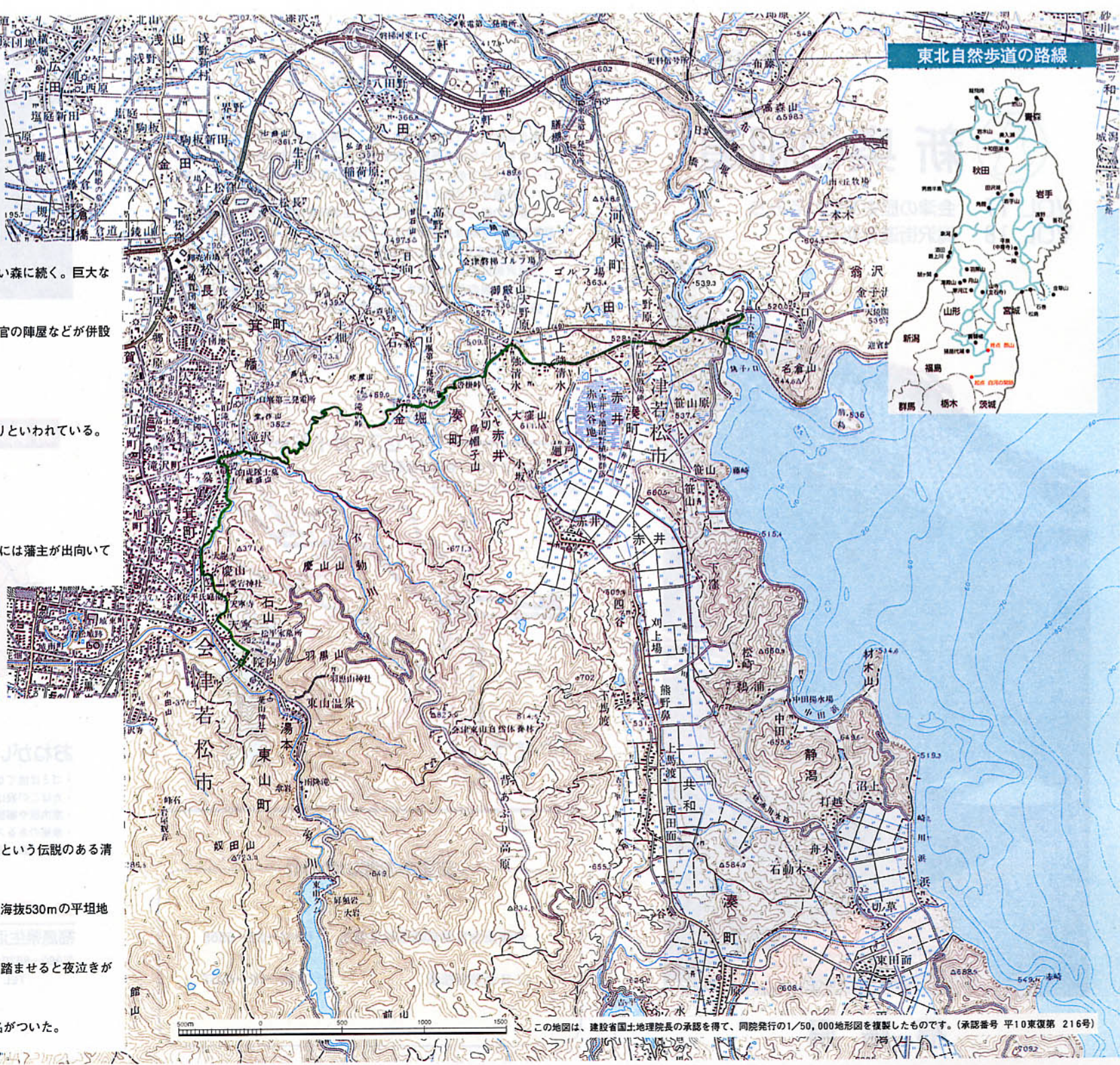
昭和3年赤井谷地沼野植物群落として天然記念物に指定。海拔530mの平坦地に植物が群生している。

夜泣き石

芦名時代に侍の妻が子を産んで自害した場所。石を幼児に踏ませると夜泣きが直るといわれる。

十六橋

自然石で15ヶ所の橋桁と16ヶ所の水門を造ったのでこの名がついた。



東北自然歩道の路線



この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の1/50,000地形図を複製したものです。(承認番号 平10東復第 216号)